



令和6年度 確かな第一歩！

令和6年4月8日、午前には新任式、始業式、午後には入学式を体育館で行いました。コロナ感染症も五類に移行してほぼ1年が経ち、直接顔を合わせたの新年度スタートとなりました。ご協力をいただいた保護者の皆様、大変ありがとうございました。

その新任式、始業式、入学式では、儀式に臨む生徒の態度がしっかりしていることに感心しました。特に、話を聞く態度は本当に立派でした。また、新任式での生徒会長の歓迎のあいさつ、入学式での代表生徒2人の決意のあいさつは心のこもった大変素晴らしいものでした。

令和6年度も第二中学校は確かな一歩を踏み出すことができましたと感じております。



1 学期 始業式 式辞

今日は令和6年度の始業式であり、まさに今年度のスタートの日であります。

そこで、この1年をスタートする節目に当たり、皆さんに大きく二つアドバイスをしたいと思います。一つ目は、今年度を充実させるだけでなく、一度きりの人生を実り豊かで輝かしいものにするためには、「大きな志」をもつということです。できるだけ、気高く、すばらしい夢を描き、それを追いつけて欲しいと思います。人生とは、本来、「素晴らしい希望」に満ちているものです。常に夢を描くことを忘れない、明るい「考え方」を持ち続けていれば、未来はきっと開けてきます。そして、自分の可能性をひたすら信じ、実現することのみを強く思いながら、努力を続ければ、いかなる困難に出会っても、思いは必ず実現します。「できると信じる」ことで、人生は開けていくものなのです。それでも、時には、大きな壁が立ちちはだかったり、困難な状況に追い込まれたりすることもあると思います。先が見えない中、目標を追い続けるには、闇を照らす「光」が必要です。信念という光があるからこそ、その道を歩み続け、成功にたどり着くことができます。

強く一途な「信念」こそが、勇気を奮い起こしてくれるのです。どうぞ、皆さん、2年生、3年生とそれぞれ新しいステージに進んだ今こそ、「大きな志」をもち、その実現に向けて、明るい「考え方」や「信念」をもちましょう。そして、果敢に挑戦していきましょう。「成功の反対は、失敗ではなく、行動しないこと」であります。今年度、大きな目標に向かって、しっかりと行動をし、夢を実現させましょう。

二つ目のアドバイスは、「情けは人のためならず」と言うことです。

「情けは人のためならず」とは、優しい思いやりに満ちた心、行動は、相手に善きことをもたらすのみならず、必ず自分に返ってくるものです。人の行いの中で最も尊いものは、人のために何かをしてあげるという行為です。人はふつう、まず自分のことを第一に考えがちですが、実は誰でも人の役に立ち、喜ばれることを、最高の幸せとする心をもっています。人間の本性とは、それほど美しいものなのです。皆さんの中には、身体の大きい人もいれば、小さい人もいます。力持ちの人もいれば、そうでない人もいます。力のある人はどうぞその力をかしてあげてください。特に、今日、入学してくる1年生に対しては、ぜひ、皆さんの優しい思いやりに満ちた心、そして行動を期待しています。

入学式 式辞

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

二年生、三年生、そして先生方も、皆さんが入学するのを楽しみに待っておりました。

これから始まる中学校生活は、皆さんの人生で最も自分を成長させることができるものと確信しております。

さて、本校の教育目標は「磨き合う英知 鍛え合う力 はぐくむ友情」です。

この目標を実現するために、先生方が熱意と愛情をもって皆さんに接し、一緒になって教育活動に取り組んでまいります。

そこで、皆さんが本校で共に学び、共に学校を創り上げていく一員となるために、これから始まる新たな生活の中で実行してほしいことをお伝えいたします。

それは、「できる限り大きな目標を設定する」ということです。皆さんには、一つ大きく飛び抜けた「夢」また「目標」を持っていただきたいと思います。

皆さんは、これまで勉強や運動に一生懸命に取り組んできたと思います。しかし、思いどおりにならない経験をしたこともあったと思います。そんな時には、人は誰でも臆病になって、新しいことに挑戦したり、大きな目標に向かう勇気が萎えてしまったりするものです。

そして、「努力することの意味」や「自分は何のために生きているのか」ということまで考えを深めた人もいるのではないかと思います。

このように、人間は、目先の成功や失敗にとらわれがちなのです。

そして、失敗を恐れるがあまり、新たな一歩を踏み出せないことがあるのです。

このことに一つの答えを与えてくれているのが、京セラ株式会社の創業者で知られ、日本航空の再建を成し遂げた稲盛和夫さんです。稲森さんは著書の中でこのように述べています。

「人生における『真の成功』は、この世に生まれた時より、少しでも美しく、善い人間になれるよう、その魂を高め、浄め、磨き上げていくことだ」と。

つまり、人間は成長するという目的のために、この世に生まれ、一日一日を精一杯生きていくものなのです。

皆さんには、これからの中学校生活で、自分の力に余るほどの、大きな目標を設定し、一度、二度と失敗したからと言って卑屈になることなく、その失敗から大いに学んで、明るく、前向きに努力をし続けていってほしいと思います。

幸いにも、本校には、優しい先輩たちや、素晴らしい先生方がおります。

先輩たちや先生方が、皆さんに寄り添い、優しく丁寧に、皆さんの成長をバックアップしてくれます。皆さんが、高い志をもって充実した学校生活を送ることを心から期待しています。

131名の1年生の皆さん ご入学おめでとうございます！
2年生151名、3年生165名とともに、全校447名で、
素晴らしい第二中学校を創り上げていきましょう！

